太良公民館報

発行所
太良公民館
佐賀縣藤津郡太良町
電話 49
編集発行人 商島侃二
印刷所 九州商事株式会社
長崎市出島町

議會通信

▼九月十四日、太良町新議員選出後第二回目の臨時町議会が招集された。当日は大浦青年団長以下幹部の方達の傍聴もあり、山口議長外全議員出席のもと午前十時二十分開会相変らず活発な論戦が展開せられ、議長提案三件町長提案二十八件計三十一議案が真重に議せられて午後七時三十分無事終了した。当日の議案及び審議経過は次の通りである。

議案第二号太良町議会会議規則制定の件

町議会の招集に応ずる義務、議会の開閉、会期の決定延長及び休会、議案の発議及び撤回、議案の附記、委員会、公聴会、委員会の報告、会議の開会、散会及び延会議、事日程、動議、発言、質疑討論、修正、表決、自由討議、選挙、秘密会、請願、等について方法、手続、過程等を詳細に規定したもので、議会運営の根幹となる規則であり、前回の議会で総務委員会へ、附託になつていたものであるが、さすがに議員として、議場にある場合の言動を、律するものであり慎重に慎重を期して今回の議案中、一番、時間を要した。

松尾総務委員長より委員会審議の経過報告があり質疑に入る、主なものを拾うと、永尾議員より、懲罰、議員の請負業兼業禁止、等追加すべく意見があつたが他に根拠法文があり規則としては必要なしの結論で、原案通り決定せられた。

議案第六号太良町請願陳情処理規定制定の件

請願陳情処理は、自治法及び請願法に、のつとり受付けから処理顚末までの事務を一元化する必要から規定化したものであり原案通り決定。

議案第七号太良町議会議員徴章佩用規則制定の件

議員徴章の佩用を規定したものであり今更バッチを付けて身分を表す必要なし、と原田議員の意見であつたが全国議長会で定められたものであり、又議員としての責任と品位を保つため使用することに定つた。此の日から公的な場所に出られる議員さん方は必ず徽章を付けねばならない事になつた（こゝで五分休けい）

議案第八号太良町議会定例会規則

議会には定例会と臨時会があり定例会は年に四回開かねばならない法の定めがあるために毎年三月、六月、九月、十二月、と四回定例会を開く事に規定せられた。臨時会は必要に応じてそのつど開会できる。

議案第九号太良町財政状況書に関する条例

地方公共団体の長は条例の定めるところにより毎年二回以上予算の使用状況収入の状況並びに財産公債及び一時借入金の、現在高その他財政に関する事項を説明する文書を作製し、これを住民に、公表しなければならない法の規定があり太良町は毎年六月と十二月に行うことになつた。

議案第十号太良町立小学校講堂使用条例

議案第十一号太良町立小学校講堂使用料条例

十号十一号議案は関連しているため同時に上程された、今迄多良小と大浦小の二本立でそれ〴〵準用されていたが一本化したものである、使用料については大浦の方は他の娯楽施設がないため興業、（有料）に使用を許可する関係上金額が高くなる。多良は入場料を徴收する者には使用を許可しないため安い。

講堂使用料

学校別	使用者が本町住民の場合		使用者が他の市町村住民の場合	
多良小	夜晝	二〇〇〇円	夜晝	三〇〇〇円
		三〇〇〇円		四〇〇〇円
大浦小	夜晝	二、〇〇〇円	夜晝	二、〇〇〇円
	夜五、	〇〇〇〇円	夜五、	〇〇〇〇円

議案第十二号監査委員を常勤とする条例

本町は他町村にあまり例のない公営事業（病院、授産場、牧場、国保等）を経営しており予算も一億円を超過する。金銭の出納事務や又事業の運営面からも実質的監督と云う重大性から監査委員を常務とする必要を痛感するため提案されたものであるが討論の結果反対理由は㋑非常勤でもやつて行ける。㋺他町村にもその例を聞かない。㋩合併後の人件費の多い今日、更に町の財政に負担がかゝる。㋥町民各層の意見を聞いたが、大部分が反対であつた。㋭各事業別に亘り各運営委員会があり十分その任を果すことが出来る。

賛成理由、㋑行財政面又は、事業面の大なる見地よりして益である。㋺他にない大森林を経営している、この事業についても、町民をして不安なからしめる。㋩物事は常に最悪の場合を考へて事故を未然に防ぐべきである㋥執行部の能率も向上しよう又独立採算制の確立に資する。㋭一部費用をおしんで大を失う様な事があれば町民に申訳ない㋬物事はすべて消極的でなく積極的な行政運営が必要である。

投票採決の結果反対十一票賛成八票で否決議案第十三号太良町特別職退職給与支給条例一部改正条例、特別職の退職金支給方法の中、年数の計算を月計算に改正せられた。

議案第十四号災害復旧工事繰越の件

破瀬の浦漁港が二十九年災害に依り被害を受け本省の災害査定も経ているが補助が未だ来ないので復旧工事に着手出来ず繰越工事として復旧しようとするもの原案通り可決せられた。

議案第十五号一般土木工事の件

伊福橋の修理について、原案通り決定

議案第十六号都市計画適要並びに区域決定申請について

太良町建設五ヶ年計画に則り今後の産業及び観光の発展を目的とし都市計法の適用を受けようとする。認可があれば国より四分の一県より四分の一の補助がある。工事の対象となるのは、街路、水路住宅、公園等（此れより議会で始めての、テープレコーダー收録の試験をする。）

議案第十七号火葬場建設について

本件も建設計画の一事業として実施するものであり構想としては1、位置新町の中心地附近2、爐体二基 3、上屋十六坪 4、燃料庫、三坪 5、管理人住宅、十坪 6、納骨堂一基である。

議案第十八号町営火葬場建設起債について

前項の建設費として一時多良小学校北側の危険校舎を改築する現在ある八十坪を取壊し木造二階建一棟一九二、五坪を新築する。内訳は教室二〇坪の六教室、廊下六八、五坪、昇降口四坪、これに公営住宅の建設も新町建設計画であり本年度幸いに第一種住宅（建坪一〇、五坪）十戸第二種住宅建坪（八五坪）五戸の割当を獲得出来たので多良大浦両地区に建設しようとするものである。建設費は総額四百三十七万円で中二百三十八万円が国庫補助残りが自己（町）財源となつており、これもやはり議案第二十二号を以て百八拾万円の起債を議決せられた。

議案第二十三号結核病棟建設について

現在本町は県内に於て他に類のない立派な施設の病院を持つているが、更に此れを充実すると共に結核病患者の收容療養につとめ、以て社会福祉に資する目的で結核病棟を建設しようとするものである。

構想として、一、箇所、町営多良病院に近い処、二、所要坪数、三〇〇坪三、病棟、木造瓦葺二階建一棟（四〇〇坪一ベット当り四坪）四、病床数百床、五、国庫補助五割六、工期、二ケ年継続とする。

議案第二十四号官行造林払下間伐材の処分について

官行造林払下間伐材、ひのき一、八八四石、すぎ一、四一八石、まつ一三〇石、計二二七一石、処分方法一般入札とし最高入札者に売却する。

議案第二十五、二十六号損失補償分額の範囲について

昭和二十九年台風、昭和三十年四月水害に対して農林漁業災害復旧金資融通法により被災農林漁業者はそれぞれの団体を通じ融資を受けておられますが、これに対する損失補償については災害復旧を定めた若干の網が社々合併以来強力に推進せられている電話架設については議長外特別委員会の活動に依り堅実な歩みを続けているが、その一環として或は条件として、電信電話公社の社債を引受けねばならぬ事になり此の社債の買入及び精算経理については年月を要するため特別会計を設けて処理する事に議決せられた。

議案第二十九号太良町監査委員の議会選出委員の選出について

町村の監査委員は学識経験者から、町長が議会の同意を得て選任する一名と、議会から選出される一名、計二名でその任に当る事になる訳であるが本案は議会から選出する委員についてであり、永尾議員より人事であり満場一致にゆきたいので「少々の休けい」動議があり暫時休憩の後全員異議なく投票に入る。開票の結果原田議員十四票の最多数得票を以て当選された。

議案第三十号太良町監査委員選出に関する同意の件

本案は前述の通り学識経験者として町長が選任し議会の意を乞うものである賛成反対両意見があつたが、これも投票により、可とするもの十五票の多数で、岐新北三宜氏が同意を得られた。

茲に太良町のお目付役として、議会選出の原田幾栄氏と学識経験者として、北三宜氏の監査委員が誕生した訳である。

議案第三十一号太良町授産場運営委員の選出について

太良町授産場運営委員中議会選出委員が、改選により消滅したので新らたに、松尾、半、津崎正義、野口守、秀島政勇、杉田与四郎の各議員が選出せられた。

然し乍ら野口守議員は消防団長として、多忙であり、町民の期待を裏切るような事があつては、と固く辞退されたが、議会としては、本件同意事項であるとの理由で原案に対する同意がなされた。

議案第三十二号太良町国民健康保険運営協議会委員委嘱について

被保険者代表　山下一士
公益代表　田島繁二
同　森シヅ
医師代表　岡政夫
同　小柳国夫

右以上の方々は小柳先生を除いて今迄それぞれ代表であられたが任期満了のため改めて再委嘱し我々の代表として御活躍願ける事になり、小柳先生は大字伊福にお住いですが新たに代表として御苦労願う事になつた。

議案第三十三号町有旧墓地跡貸與について

御承知の糸岐陣ノ内の墓地は再三災害を蒙り比の為他に適地を求めて、墓地を替えたので、今後陣ノ内部落で何かに使用したいと、貸与申請があり貸付期限は一応十年とし町に於て必要の場合は無償で返還する条件のもと貸与が議決せられた。

議案第三十四号公有水面埋立願について

糸岐蕪岡鶴吉氏より、糸岐川南海岸を、貯木場、製材場その他施設用地として埋立申請があり議会の同意を求めたが、願出の箇所附近に元町有地があることも忘れていた。

我が佐賀県財政の危局を救うの道は行財政整理の己むなきものであることは、来るべき再建整備法案の通過を予想すると共に被整理者を最少限度のギセイに止める道に通ずるものであり、特に知事の温情溢るゝ整理実施案に於ては実に含みを持つてその任をつゝける資格はないものと信ずる、と辞職の意味に受取れる様な重大決意を表明して約一時間の演説を結んだ。

初日は知事の演説のみで休会に入り次の再開は十二日よりと云うことで前途の教育の強固化も期待し得られるのではあるまいか、県教委や地教委の特別の御考慮を願うこと切なるものは独り鍋島知事のみでなく県民の大部分の気持であろう。

（太良町議長）

危局県会傍聴記

山口光朗

再選鍋島知事の政治生命をかけた佐賀県赤字財政突破の計画は今度の十月県会で愈々その可否を論ぜられる機会であるが予て新聞で報道されていた様にこれには幾多の困難性が想像されていた、先づ県教育委員会が教職員の首切りに対する定数条例原案送附拒否に依つて知事よりのこの件に対する議会提案が不能になつてしまつた。

この状況下にあつて知事がどんな態度を以て県会に臨まれるかを観たかつたので初日の十月八日県厚生課に授産場のことで陳情に出た序に午後県会傍聴に行つた。従前ともかつて受付には腕章を付けた新採用の臨時守衛さんが四人でもの〳〵しく固めていた。既に三百枚位いの普通券は配付済となつたから入場お断りとのこと、あきらめて帰へりかゝつたら新聞記者の小西君（破瀬浦出身）が通りかゝつて県会議員さんの紹介傍聴券を貰つて来てくれたのでヤツと入場出来た。

開会時刻までまだ三十分ばかりあつたが傍聴席は既に八割程度塞つていた場内を一通り見廻すと各地からの来聴者が多い、鹿島市長さんも某市議と一諸に先着していられたしあちこちに町村議員のバッヂを付けた人も可成多い。旧知の学校の先生も顔が見えていた。婦人の傍聴者も三、四十名ばかりあつた。

今度の県会は県行財政が破滅するか再建の緒口にとりつき得るかの岐路に立つていると云うことで県民全体が真剣に心配していることがこの傍聴席によく現はれていると思つた。

開会の予鈴が鳴ると知事を初め県庁各部長、教育委員長及び議会事務局員等所定の席に着き、議員諸公はこれと向い合つた扇形に配列された議席の横後方の一段高いギリシヤ古風然たる名物の椅子に着席、議席を一渡り見廻し事務局より出席人員の報告を受けて厳かに開会を宣した。日程を諮り全員の賛成を得て知事提案の二十二議案を一括上提、事務局員の議題のみの朗読があつて直ちに知事登壇＝二十二議案は簡単に説明を終つて更に話の方向を変え、初に県財政の現況を報告の後再建計画として知事が考えて居つた内容を発表し当日までの対教委との折衝経過を述べてその苦心を訴え、特に十五億の赤字さえ予想されるドン底の財政事情を述べる頃は壇上においた手もいくらかふるえ、涙をのんで行財政の縮減を行う決意をしたと云う時は眼鏡の奥には真実に涙が光つていた様がつた。尚最後に一段と声を張り上げて、この計画は政治生命をかけたものであり再選以来唯一つの目標としていたものだと訴え尚この期に当つて特に教委の再考を要請し、若しこの案が今度上提出来ないで崩れる様なことがあれば知事としてその任をつゝける資格はないものと信ずる、と辞職の意味に受取れる様な重大決意を表明して約一時間の演説を結んだ。

初日は知事の演説のみで休会に入り次の再開は十二日よりと云うことで前途の教育の強固化も期待し得られるのではあるまいか、県教委や地教委の特別の御考慮を願うこと切なるものは独り鍋島知事のみでなく県民の大部分の気持であろう。

（太良町議長）

火の用心

役場だより

町村合併記念樹栽植上の注意

七月四日区長会に於て協議致しました、合併記念樹、栽植については、愈々時季も迫りましたので次の各事項に御留意の上、準備を御願いします

一、品種夏みかん、各家庭一本宛配布

二、植付準備、夏みかんは強健で、多收獲の出来品種でありますが放任主義では初期の目的は、達成出来ませんので左の点に注意する事

1、植付場所、栽植十五年後（適当に手入れもした場合）には三間位の容積に大きくなる事を考へ

2、植付前、三尺角（巾三尺×三尺、深さ三尺）の穴を堀り有機質（柴、藁、等）を三段位土と交互に詰め込で置く、土を盛る場合は堀出した土は必ず穴の上に盛立てる。此の作業は至急に実施して下さい。

三、苗の植付、本月末迄に苗木を配布しますが、配布を受けたら、根を水につけ、固つた土を充分洗い落した後、植穴の上に根を自然に拡げ、細い肥土を接木部位迄かけ軽く押え充分水をかける。

尚植付後乾燥防止のため充分に、敷草、藁をしたい

四、植付後の管理。

1、植付け後乾燥が続く場合は、灌水代りに、薄い下肥等を時々やること

2、十二月下旬頃より厳寒に入りますので、霜よけに、薄くトビを作り覆い、春これを取り除く、其の後の管理については「公民館報」に依り更に御知らせします。

年賀はがき予約開始

皆さん御承知のお年玉つき年賀はがきは例年十一月十五日から全国一齊に売出されることになつて居ります。

年賀郵便の差出時期になつてから局に求めに見られても既に売切れ利用出来なかつたという方も毎年多数有りまして、御気の毒でしたから本年は皆さんに其必要数が手に入るよう前もつて予約をとり、予約数量は優先確保することに手配致したいと考へ発売前日迄に予約受付を行うことに致しました。然し数量には制限がありますから御入用の方はなる可く早目にお申出下さいますようお願い致します（多良郵便局）

郵便局だより

当郵便局の電話交換機は今迄收容限度一杯になつており二、三年前から更に一台の増設が必要となつ居りましたが、諸種の事情により実現せずに居りました処、今回町当局の御尽力により増設が実現し、それと共に左の通り電話加入が有りましたからお知らせします。

（加入者名）（設置場所）（職業）

一一〇　峰松稔　栄町　時計めがね
一一一　下田郁郎　〃　食糧雑貨
一一二　大場光太郎　北町　呉服商
一一三　馬場キン　栄町　食料品
一一四　多良森林組合　役場裏
一一五　家元招吉　北町　自転車商
一一六　古賀林平　本町　畳商
一一七　三河勝一　亀崎　料理飲食
一一八　川浪英子　栄町　食料雑貨
一一九　野口ミサ子　多良駅前
一二〇　田代又海　油津　油商
一二一　中島忠八　栄町　時計めがね
一二二　峰松リヨ　農協前　食料雑貨
一二三　待永忠次　多良駅前　マーケット
一二四　農業改良普及事務所　糸岐本町
一二五　多良漁業協同組合　太良町長
一二六　豊島亀之助　栄町　おこのみ焼
一二七　川崎千代子　嫁川　石材商
一二八　大塚友太郎　陣の内
一二九　太良授産場　油津
一三〇　馬場豊喜　栄町　豊栄パン
一三一　惠崎三市　畑田　食料文具
一三二　誓願寺　針牟田　保育園
以上　（多良郵便局）

寄附金のおしらせ

一、金弐千五百円也　太良町役場へ
一、金弐千五百円也　太良公民館備品費へ
右二口合計金五千円也
栄町　岡政夫殿

故母堂トサ殿御逝去に際し皆様からよせられた御香料の御返礼にかえて御寄附を受けましたので御芳志に感謝して受納し皆様におしらせ致します。

昭和三十年十月
太良町長　豊島亀之助
太良町教育委員会

貯金なら郵便局へ一走り

郵便貯金は中央に吸収されて地方に還元されないとは知らない人のいうことで貯金のお金は地方、「公共團体を通じ」われわれの身近なところへ融資され多方面の産業資金として活動している。

現に町立多良病院の新築費多良町の災害復旧費に千五百余万円旧大浦に約五百万円という巨額な金を借り受けて町民の福利施設に大いに役立つていると聞いたら皆さんびつくりなさるでしょう郵便局へ貯金することは生きな役割を果すことになります。

郵便貯金は記号番号によつて本局の元帳に記入されますから貯金高は御本人以外の人には絶対知る方法も調査も出来ませんからほんとうに安心です。

多良郵便局

安全　有利
貯金するなら
四子そろつた
郵便貯金
秘密　無税

移動葬具屋の開始

一般の便宜と経済をはかり移動組立でありますから遠隔の地でも自転車に積んで直ぐ組立の出来る様に用意しています。

私は大工ですから日当貰いの意味で作るのですから安くて出来ます葬具売りでなく葬具作りですから皆様の便宜と経済になると思います、宣敷お利用下さい。

太良町　油津　家畜市場隣
大工林芳男

御婚禮
記念寫眞の御下命は
電話多良局三〇番
津崎寫眞館

△ラジオの雑音は御一報下さい△
△電気洗濯機月賦販売致します
最初支払額二、五〇〇円第二回以来一、五〇〇円宛十三回支払の事
御約束の時間に出張致します。

あなたのお家庭の電化は
マツダ製品にて
コンロ　ミキサー　あんま器　トースター　アイロン　洗たく機　螢光灯　ラジオ
各種取揃えております
佐賀県ラジオ技術標準店
栄町　竹島電機商会
電話多良28番

我國食糧問題から

太良町発展の構想へ ③

原田　幾栄

今日国家は食糧不足解消の為に増産に余念がない事は前述の通りであり、森林の開墾土地の改良技術の向上に努め、国家の要請に基いて、食糧増産に専念する事は、国策に泉る所以であり、自家の経済向上はもとより、郷土発展の一石三鳥の方途で、町の振興の為に最善の手段ではないかと思う。今から左の諸点に就いて述べてみたい。一、漁業二、農業、三、特樹作、四、牧畜、五、竹林、六、薪炭林、七、奥地林、八、観光、有明海は将来食糧増産の為に、他の干潟と共に、国家で干拓されるものと思うが、全部ば兎も角本町の地先は、近々干拓される事と思われる我が太良町としては一日も早く、干拓の実現を期し、少く共多良大浦地元に三、四〇〇町歩の水田の出現を望むものであるが、之と利害は相反するけれ共、町の漁業としては、第一に強力な組織体となるべく、漁業組合の一体化が必要であり強力なる組合のもと、各種魚具はもとより海苔の養殖をやり、加工事業に進出しなければならぬ。

今日漁業組合は全国的に小さく、経済面に力なく事業経営困難で、真に漁民の福利の為の事業は不振の情況ではないかと思われ、共同の力、組織の力で以て利益を図り、自然に依存せず、養殖に力を致して収益を倍加せねばならない。而し之には設備と資金と強力な共同の力を要するし、今日加工事業は又出来ても販売困難で、この点から事業の蹉跌を来しているので販売に積極的であり、且つ真剣でなくてはならぬ安易な考へと漁場のみが漁業だと云つている時ではない。漁業者各位の奮起を望むものである。次に有明海の干拓であるが我々は、之が早期に実現を希望し、其の為に請願運動をせねばならないが今日一部の人々に町村長は、請願委員長であり、接待委員長だと、諷され、町の振興の為に最善の手段ではないかと思う。今から左の諸点に就いて述べてみたい。一、漁業二、農業、三、特樹作、四、牧畜、五、竹林、六、薪炭林、七、奥地林、八、観光、有明海は将来食糧増産の為に、他の干潟と共に、国家で干拓されるものと思うが、全部ば兎も角本町の地先は、近々干拓される事と思われる我が太良町としては一日も早く、干拓の実現を期し、少く共多良大浦地元に三、四〇〇町歩の水田の出現を望むものであるが、之と利害は相反するけれ共、町の漁業としては、第一に強力な組織体となるべく、漁業組合の一体化が必要であり強力なる組合のもと、各種魚具はもとより海苔の養殖をやり、加工事業に進出しなければならない。而し之には設備と資金と強力な共同の力を要するし、今日加工事業は又出来ても販売困難で、この点から事業の蹉跌を来しているので販売に積極的であり、且つ真剣でなくてはならぬ安易な考へと漁場のみが漁業だと云つている時ではない。漁業者各位の奮起を望むものである。次に有明海の干拓であるが我々は、之が早期に実現を希望し、其の為に請願運動をせねばならないが今日一部の人々に町村長は、請願委員長であり、接待委員長だと、諷され、町の振興の為に最善の手段ではないかと思う。今から左の諸点に就いて述べてみたい。一、漁業二、農業、三、特樹作、四、牧畜、五、竹林、六、薪炭林、七、奥地林、八、観光、有明海は将来食糧増産の為に、他の干潟と共に、国家で干拓されるものと思うが、全部ば兎も角本町の地先は、近々干拓される事と思われる我が太良町としては一日も早く、干拓の実現を期し、少く共多良大浦地元に三、四〇〇町歩の水田の出現を望むものであるが、之と利害は相反するけれ共、町の漁業としては、第一に強力な組織体となるべく、漁業組合の一体化が必要であり強力なる組合のもと、各種魚具はもとより海苔の養殖をやり、加工事業に進出しなければならない。而し之には設備と資金と強力な共同の力を要するし、今日加工事業は又出来ても販売困難で、この点から事業の蹉跌を来しているので販売に積極的であり、且つ真剣でなくてはならぬ安易な考へと漁場のみが漁業だと云つている時ではない。漁業者各位の奮起を望むものである。次に有明海の干拓であるが我々は、之が早期に実現を希望し、其の為に請願

深度を深める為に、客土を実行し、最後に耕土の酸度の検定、肥料鍵の確定を図る反面、入念に製産された堆肥の増施に依つて沃土化し、耕地の為に汗してこそ真の報酬は得られるものであり、かくして増産街道を驀進すべきではないか。又町内畑の大部分は傾斜地であり、現在表土は年々流失し、深度は区々で作業の困難はもとより作物の熟成も不均一であり、増産にはむしろ縁遠い景況にあるのではないか、耕地の少い今日、整地こそ第一義的増産手段ではないかと思うし、所有権の確立した今日、耕地の改良こそ農民の農魂発揮の好機ではないかと思う。かくて整地化された耕地に新しき技術を導入し、父祖伝来遅々として進まなかつた経営に、一新紀元を劃して運営よろしきを得れば、或は反収も急激な増加を来し、家庭経済も向上し、同時に経営権も若人の手に落ち、農村の封建性も副産物として家庭から駆逐され、明朗な家庭の建設から安住の楽土へと、町の楽土建設のコースも開かれるのである。次に特樹作であるが、之には柑橘と茶をあげて論じてみたい。旧耕地と干拓三、四〇〇丁歩では耕地は尚不足であり、従つて収入も香しくないので少く共、海岸線又は県道上三杆の範囲内の未墾地はもとより、適地と云う適地は此の際開墾し少く共五〇〇丁程度の柑橘園と一〇〇丁歩の茶園造成を町の将来の為に実施したいものである。従つて未墾地の果樹園化こそ町民の生活安定の最良の手段であり、町の経済を潤す最善の方途と思はれる。二十年後は多良川、糸岐川或は休石川下流の川畔の干拓地に、黒煙吐く罐俟つて、病気の駆逐も出来るのではないかと思はれる。次は竹林だが、竹は東洋の特産物であり、我国には特に多く産する所がなくてはならぬ。従つて山林に対する観点をかえ、此の際日々年々収益のある産業に一部を切りかえ、町の経済的向上の為、果園五〇〇町歩の造成運動を一日も早く展開し、田畑の経営と共に漁業、山林、牧畜の収益の増大を図れば、町民所得十億も現実化し、経済豊な所謂豊足の里の再現も夢ではないと確信する次に文化の薫り高い町づくりに進んでみようと思う。先づ家庭の電化に指を屈すべきではなかろうか。三度の炊事時間の短縮によつて相当時間の余猶は生れるし、作業は簡易化され且つ衛生的になれば、既の教養は益々高まり、従つて雑役から解放される主婦の喜びは多大であると同時に、其の余力は教養の為に或は家業に使用され、一面機械器具の購入は作業の協同化機械化になり、適期に作業をして増収を図ると同時に、作業時間の短しゆくを図り得る事は休養と修養の時間を産み、月々の公休日が設けられる事になり、書に親しみ演劇を見、テレビに目を留めラジオに耳を傾けては教養を高め町内各種の行事は勿論、他町村の行事に参加、視野を広める時、教育に対する理解は生れ幼稚園は出来、学校の設備内容は急速に充実し、従つて教育程度は頓に高まり、町営の図書館は生れて急に短期間に充実して意であろう。この際町最の事業に力を集中し習よろしきを得れば、既の教養は益々高易化され且つ衛生的にな